#### 協医学会

葉 憲 之 (獨協医科大学学長) 会 長 稲

## 運営委員

淳\* 俊彦\*\* 一文 籏持 石光 秋山 阿部 七郎 石井 芳樹 一元 成子 昭代 片桐 桑島 英史 小島 板垣 小嶋 勝 雄一 小林 哲 坂本 秀一 杉本 博之 博通 千種 白瀧 西山 林 啓太朗 真輔 緑 濱口 春木 宏介 宮本 雅之 室久 俊光 緑川由紀夫

\*委員長 \*\*副委員長

### Dokkyo Journal of Medical Sciences 編集委員

千種 雄一\*\* 石光 俊彦\* 秋山 一文 阿部 七郎 石井 芳樹 小島 勝 濱口 真輔 宮本 雅之

\*委員長 \*\*副委員長

# 編集事務員

鯉沼 行子

#### 編集後記

Dokkyo Journal of Medical Sciences / 獨協医学会雑誌 44 巻第1号の発刊をここにご報告申し上げます。本号には、学 位申請論文を中心に、原著 11 編 (うち英文 5 編)、症例報告 4編, 短報 (英文) 1編, 編集委員長であります籏持先生から の総説 (Ehlers-Danlos 症候群の真皮コラーゲン線維の電顕 的所見)を掲載することになりました. 基礎から臨床まで幅 広く、学際的な色彩を持つ本誌の特徴を反映しているものと 思われます. 普段は自らの専門領域の論文を読むことが多 く, 他の専門領域の研究報告に触れる機会が少なく, 内向的 になりがちですが、他の領域の先生方の活躍や最新の知見を 得る上で本誌は重要な役割を担っているものと思います.

国際社会情勢が変動している近年ですが、科学は着実に進 歩しており、我が国の科学者たちのノーベル賞受賞の報道を 聴きますと、地道に築きあげてきた研究成果が世界において 高く評価され、医学の領域においても基礎から臨床応用へと 多大なる貢献を果していくものと思われます. このような未 来の科学の発展のためには、他の領域の専門家や職種との連 携が重要と思います. 医療の現場では, 診療科を超えた学際 的な医療連携と多職種が連携したチーム医療、そして拠点病 院を軸とした地域医療連携があげられます. また, 研究にお いては、医学以外の分野との学際的な連携と、企業との産学 連携が重要であります.

さて、論文を執筆する目的は何か? と時に考えることが あります. その一つに、自分で理解していることとしていな いことに気づくことではないかと思います。自分が行ってき た研究を一度立ち止まって振り返り、何が明らかにされたの か、不足した点や問題点を整理し、今後の研究の方向性を見 極めることにあると思います。また、行ってきた研究は継続

されるべきものであり、自らの足跡を後世に残し、これを土 台に研究を継承させる機会になると思います。論文の電子化 が進み、論文発表にはスピードと量産が求められている感が あります. その背景のひとつに、過激な競争や業績の重視が あるのかもしれません. 研究成果は一朝一夕で得られるもの ではありません. 順風満帆のこともあれば、失敗や挫折の繰 り返しがほとんどであり、試行錯誤しながら地道に完成させ ていくのが真の研究ではないかと思います. また地道に努力 をしていけば、セレンディピティに巡り合う可能性がありま す. ここは原点回帰し、質の高い厚みのある論文が増えてい ってほしいと願っています.

本学は、創立して半世紀を迎えようとしています、 看護学 部では本年(2017年)6月に開設10周年記念事業が企画さ れています. 本学も長い歴史を積み重ね, 一つの節目を迎え つつあります. 本誌も刊行を重ね44巻まで到達しました. 毎年第1号は学位申請論文掲載号,第2号は獨協医学会抄録 掲載号, 第3号は最新の話題の特集号と, 本誌の形が完成さ れてきたものと思います. 次なる目標は、少し誇大かもしれ ませんが、獨協発の研究が、本誌からフリーアクセスされ、 さらに本誌が世界的に認められ、かつ引用率の高い雑誌にす ることだと思います. 本誌が皆様から愛読され、投稿数が増 え、今後も発展して行くことを願ってやみません、そのため には、皆様方のお力添えが必要です. 本誌の今後の発展のた めにもご指導とご鞭撻をどうぞよろしくお願いいたします.

最後に、本誌に投稿してくださった先生方、またご多忙の なか、査読や編集等に携われました先生方と運営事務局の方 に深謝いたします. (宮本雅之)

2017年3月20日印刷 2017年3月25日発行

第1号 第44巻

編集発行人

獨協医学会

葉 稲 憲 之

発 行 所

獨協医学会

〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林880番地 獨協医科大学

Tel (0282) 86-1111 (内線2009)

製 作 教 文 堂

〒162-0804 東京都新宿区中里町27

Tel (03) 3260-6136